

世きかわ水系



上江用水記念公園がリニューアル!

令和2年に着工した上江用水記念公園。先日、新潟県から正式に引き渡しを受けました。

上江用水路を模したせせらぎ水路をはじめ、遊歩道や東屋、トイレ等も整備され、親しみやすい公園になりました。

案内看板も設置されておりますので、お一人でも上江用水路の歴史を学ぶことができます。ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

Contents もくじ

第34回通常総代会理事長挨拶	2~3
令和4年度予算	4~5
令和4年度事業概要	6~7
お知らせ	8~9
かんがい施設遺産で地域活性化を	10
令和4年度賦課金について	11
令和農業の三種の神器	12

土地改良区の概況

- 面積 5,745ha
- 組合員 5,790名

〒943-0185 新潟県上越市大字長面 14 番地 1
TEL【総務課】025-522-5722 FAX 025-522-5724
【業務課】025-522-5723
【整備課】025-522-2447



URL <http://www.sekikawasuikei.com>

- 発行：関川水系土地改良区
- 責任者：理事長 齋藤義信
- 編集：総務課

E-mail info@sekikawasuikei.com



令和4年3月28日

第34回通常総代会

理事長挨拶



関川水系土地改良区
理事長
齋藤 義信

第34回通常総代会開会に当たり、ご挨拶を申し上げます。

日頃より、関川水系土地改良区の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

連日報道されておりますロシア軍によるウクライナ侵攻、その影響により日本国内においては今後、生産資材など様々な物価上昇が予想され、食料安全保障等議論される中、悲惨な戦争は一刻も早く終息してほしいものです。

また、新型コロナウイルス感染症

も本県において、まん延防止など重点措置適用終了後も感染者が多く、全国的にも第6波が減りきらず米価下落の大きな要因となっている業務用米の需要減が懸念されます。

遅れましたが、本総代会に来賓としてご臨席を賜りました新潟県上越地域振興局農林振興部の坂井副部長様におかれましては、公務ご多忙の中ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今日の農業を取り巻く情勢は予想を超える厳しさで、地域農業と集落機能は基より、地域の環境維持が懸念されております。人口減少や米離れ等、慢性的な米消費の減少に加えて、農業従事者の高齢化・担い手不足・米価低迷などにより、農業経営の自立・維持が困難となり、全国的に耕作放棄地の拡大や生産組織の崩壊が発生しております。当管内でも担い手・後継者不足から将来を見通せず生産組織の解散が一部に発生しており、その波及が懸念され

ます。

これまでも大規模経営体より、今後のほ場整備等の条件整備や農地の流動化が進む中で米単作地帯として、低米価の中での生き残り策等、相談されました。

管内農業の現状は、園芸・畜産など専業・複合経営等で素晴らしい実績を上げている経営体もありますが総じて、米単作地帯で今日の低米価と担い手不足で経営内容は深刻です。

今後の農業経営の手法としては、地域の特性を活かした園芸・畜産など高収益部門との複合経営は当然としながらも先ず、稲作経営をどのように安定させるかであります。全国有数の強重粘土地帯で、笹ヶ峰ダムと野尻湖を水源とする恵まれた水資源の基に、長い歴史の中で今日まで延々と米作りに励み、上越米は全国の消費者から高い評価を得ており、令和3年産米の日本穀物検定協会の食味ランキングは、9年連続の特Aで県下のトップクラスです。

この恵まれた立地条件を最大限活用し、徹底したコスト削減により先ず米で生き残る（儲ける）ことが最優先課題です。このことから関川水系土地改良区では大区画ほ場整備を契機に、地球の温暖化現象下での異常気象対策や水資源の有効利用などコスト削減と複合営農を目指した農業施策を①大区画ほ場整備②スマート農業③乾田直播を「令和農業三種の神器」として、行政をはじめ関係団体と共に強力に推進致します。

これらを踏まえて、この3月18日より、新潟県上越地域振興局をはじめ、上越市・妙高市・農業委員会・農業共済組合・JAえちご上越にそれぞれ立場で、大区画ほ場整備など条件整備を契機に、稲作を主体とする上越農業発展のために共に努力するように強く要請して参りました。その時の資料を参考までに本日、総代さんに配布させて頂きましたのでご活用いただければ幸いです。

前置きが長くなりましたが、令和4年度事業の詳細につきましては、後程担当より説明がありますが、私の方から特徴的な点を申し上げます。
〈国営かんがい排水事業 関川用水地区〉

笹ヶ峰発電所の新設と笹ヶ峰ダム、上江・中江両幹線用水路等の改修で、

平成26年度より、事業開始となりました本事業も残すところ令和4年・令和5年の2か年となりましたが、確実な事業完了を目指して、北陸農政局に強く要請致します。

なお、上江・中江両幹線用水路・参賀用水路は改修工事に当たり非かんがい期の令和4年9月11日から令和5年3月下旬まで、用水路は断水となりますのでご協力ください。工事完了後は、それぞれ通常通水となります。

〈県営ほ場整備事業の促進〉

経営体育成基盤整備事業では、継続6地区499・9ha・調査8地区680・9ha・構想地区825・9haの早期完了と採択を目指して新潟県に強く要請致しますが、調査・構想地区においては、法手続きなど早めの準備をお願い致します。

〈笹ヶ峰発電所の稼働〉

令和4年度は、国営かんがい排水事業で、笹ヶ峰ダムの取水施設の改修に伴い非かんがい期の取水停止などから、売電量は大きく減少する見込みです。工事完了後は制限水位の緩和により、冬期間の発電が可能となり売電量も期待できます。

〈水利施設の維持管理〉

きめ細かな用水管理に努め、水利施設の保守・点検・長寿命化対策等、

計画的に事業を進めます。また、地球の温暖化が原因とされ頻発している異常気象や災害など、

予測不能な時代に情報網を最大限活用し、関係機関と綿密な連携の下に水利施設の安全対策と用水供給に万全を期します。

結びになりますが、本日提案致します議案は報告含めて24件であります。

慎重審議を頂き、議決・承認を頂きますようお願いを申し上げます。開会のご挨拶とさせていただきます。



▲議事進行する小川和夫議長（津有地区総代）



▲総代会の様子

北陸農政局長が高野地区を視察しました

令和4年4月14日（木）、経営体育成基盤整備事業 高野地区において農林水産省北陸農政局石川農政局長が視察を行いました。

当日は、高野地区にて造成した超大区画ほ場（4.2㌥）を現地視察した後、高野生産組合に会場を移し、スマート農業技術の開発・実証プロジェクトの実績報告と高野生産組合職員との意見交換が行われました。

意見交換で石川農政局長から「スマート農業を導入したことで生産コストの削減に繋がったか」と質問があり、高野生産組合 梨本組合長は「ほ場整備事業とスマート農業を同時に行ったことで農業機械の省力化と労働時間の削減が図られ経営規模の拡大が見込める段階となった」「このことにより隣接地（地区外を含む）からの耕作委託の要請に応えられ、地域農業の受け皿となれる」と回答されました。

また、労働力の確保が見込めない現状から「自動草刈り機の開発」を求める意見の他、スマート農業に取り組んだ経験から「ICT給水栓の価格を安価にしてほしい」「流域治水の観点からICT給水栓の通信料を行政に負担頂きたい」などの意見もありました。

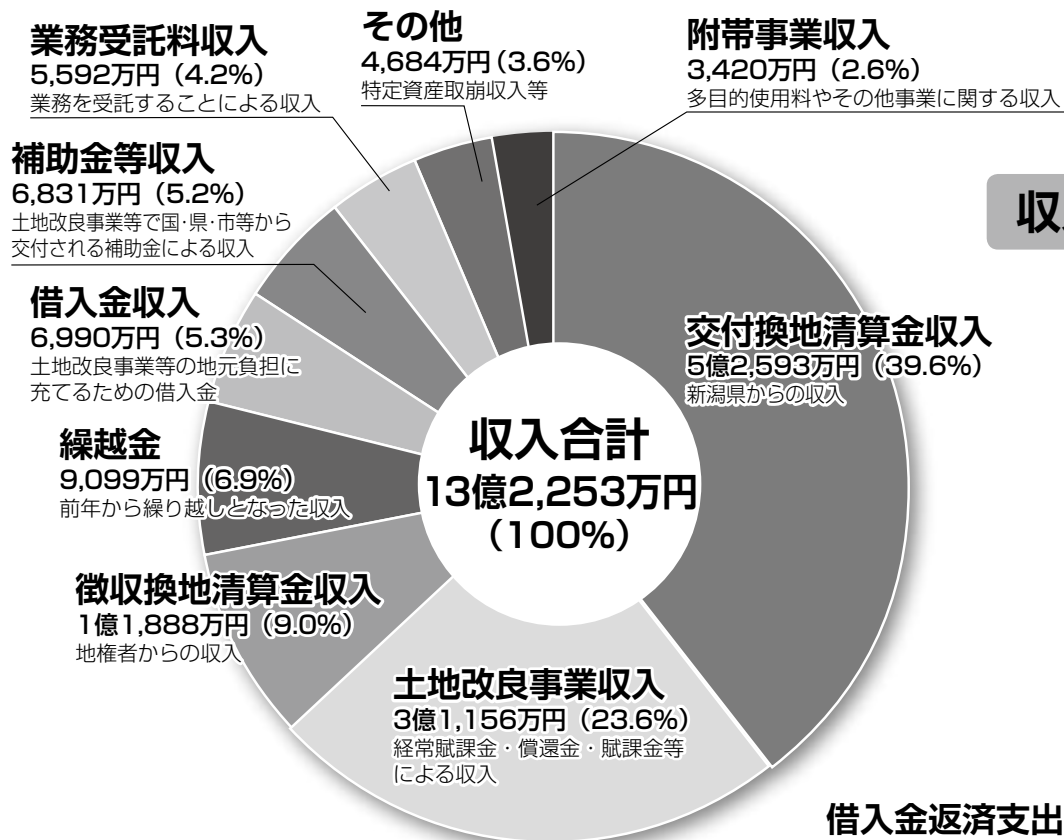


▲意見交換会の様子（写真中央が石川農政局長）

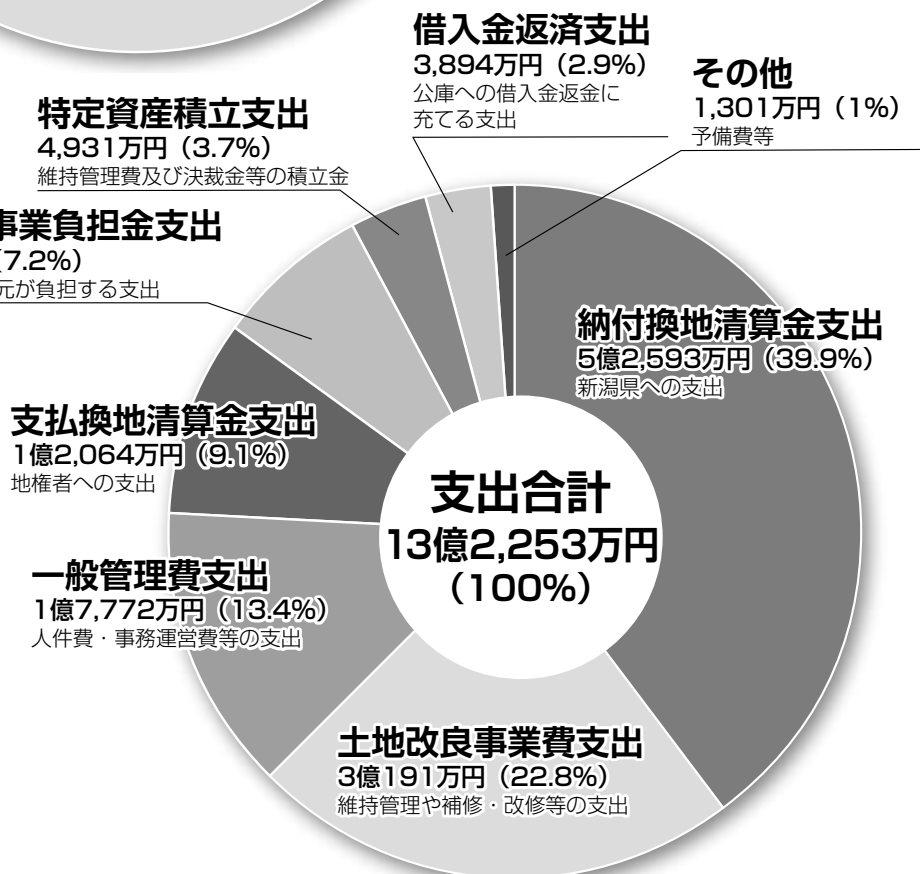


令和4年3月28日に第34回通常総代会が開催され、令和4年度予算など全23議案が承認・可決されました。今回も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場では十分な距離を取って席を配置し、当日出席できない方のために書面議決も導入されています。本総代会は、総代定数63名うち、出席者44名、書面議決者11名、欠席者5名、欠員3名で実施されました。

収入



支出



令和4年度 予算

令和4年度一般会計予算額
13億2,253万円

積立資産の残高見込 (単位：千円)

区 分	R 3 残高	R 4 年度中の推移			R4末残高見込
		繰入収入	利子収入	取崩し	
維持管理費積立金	138,564	30,861	24	▲ 3,625	165,824
財政調整基金積立金	332,041	7,613	71	▲ 23,382	316,343
基本財産積立金	427,066	5,163	89	0	432,318
決済金積立金	185,786	2,750	41	▲ 2,909	185,668
職員退職給与積立金	121,885	7,931	15	▲ 1	129,830
用地費等積立金	1,775	1	1	▲ 1,776	1
合 計	1,207,117	54,319	241	▲ 31,693	1,229,984

令和4年度予算比較総括表 (単位：千円)

		R 3 当初	R 3 最終	R 4 当初	対 比		
		A	B	C	B / A	C / B	C / A
一般会計		943,161	1,119,071	1,322,526	118.7%	118.2%	140.2%
積立資産	維持管理費積立金	153,813	153,813	169,449	100.0%	110.2%	110.2%
	財政調整基金積立金	317,411	324,279	339,725	102.2%	104.8%	107.0%
	基本財産積立金	445,266	445,266	432,318	100.0%	97.1%	97.1%
	決済金積立金	180,083	188,323	188,577	104.6%	100.1%	104.7%
	職員退職給与積立金	139,509	139,509	129,831	100.0%	93.1%	93.1%
	用地費等積立金	1,777	1,777	1,777	100.0%	100.0%	100.0%
	事業積立金	157,562	157,562	0	100.0%	0.0%	0.0%
合 計		2,338,582	2,529,600	2,584,203	108.2%	102.2%	110.5%

令和4年度
笹ヶ峰発電事業特別会計収支予算

予算額

1億224万円

収入

款	本年度予算額	
	千円	構成比 %
1 発電事業収入	73,712	72.1
2 繰越金	27,245	26.6
3 その他収入	1,286	1.3
収入合計	102,243	100.0

支出

款	本年度予算額	
	千円	構成比 %
1 発電事業費	31,283	30.6
2 一般管理費支出	900	0.9
3 特定資産積立支出	28,594	28.0
4 他会計繰出額	5,133	5.0
5 予備費	36,326	35.5
6 その他支出	7	0.0
支出合計	102,243	100.0



令和4年度事業概要

事業方針

今日の農業を取り巻く情勢は、農業従事者の減少・高齢化による担い手不足や米の消費減退などに加え、コロナ禍における米の需要減少により令和3年産の主食用米の大幅な米価下落が大規模経営体の農業経営を直撃し、かつて無いほどの危機に直面しています。

これらの課題を解決するための絶対条件は、作業効率の向上が期待できる大区画ほ場整備事業です。並行してICT自動給水栓やドローンなどスマート農業の導入が不可欠です。さらに、ほ場整備事業により暗渠排水など条件整備をすることで、ほ場が乾田化され、稲作労力の5割を占める苗作りや田植えの要らない稲作コスト削減の切り札であるV溝乾田直播栽培が可能となります。V溝乾田直播は稲作コスト削減だけでなく、地球温暖化で予想される干ばつ対策と水資源の有効利用に大きな効果が期待できます。

稲作コストの徹底的な削減により、資金と労力の余裕ができ、園芸導入だけでなく通年雇用など稲作単作から複合営農の展開が容易となります。

当改良区では、農業の持続的発展に向けて魅力ある産業としての農業を構築していくため「大区画ほ場」「スマート農業」「V溝乾田直播」を令和農業の三種の神器として積極的な推進を行っていきます。

これらのことを踏まえて、令和4年度は次のことを重点的に業務運営を進めます。

施策重点

- 令和農業の三種の神器「大区画ほ場」「スマート農業」「V溝乾田直播」の推進
- 園芸作物の導入推進
- 災害にも対応した効率的な水管理システムの構築
- 時代にあわせた業務のスマート化・デジタル化の推進の継続

令和4年度事業計画

(1) 国営事業

■関川用水農業水利事業

【4年度事業費内訳】

(単位：百万円)

	ダム改修	水管理	幹線用水路	テスト他	その他諸費	計
事業費	590	270	260	60	200	1,380予定

(2) 県営事業

■ほ場整備事業

【継続地区】(令和4年度予算要求額)

(単位：千円)

着工	地区名	総事業費	R4 要求額			R4の 主な内容	進捗率
			R3 補正	R4 当初	計		
H29	高野	2,203,000	232,000	20,000	252,000	暗渠排水	94.6%
H30	岡野町	839,000	80,000	30,000	110,000	暗渠排水	99.2%
H30	今池	767,000	32,000	6,000	38,000	暗渠排水	94.6%
R1	中江有田	1,191,000	250,000	20,000	270,000	区画整理	93.7%
R3	三郷	5,304,000	100,000	75,000	175,000	実施設計	6.8%
R3	青野	2,320,000	50,000	37,000	87,000	実施設計	8.0%
計(6地区)		12,624,000	744,000	188,000	932,000		42.0%

※県内部の予算要求額であり、確定したものではない。

【調査地区】（事業計画書作成など）

（単位：千円）

地区名	事業費
清里第1	22,528
高士南部	12,988
高士東部	3,300
下池部	11,660
飯	11,408
岩木	2,720
清里第3	16,200
清里第2	1,000
計	81,804



▲高野地区大区画ほ場

【構想地区ほか】

地区名	受益面積 (ha)	構想設計調査	県調査	事業採択目標年度
清里第1	231.0	H29	R2～R4	R5
高士南部	94.0	H30	R2～R4	R5
高士東部	19.2	H30	R2～R4	R5
下池部	64.8	H30	R2～R4	R5
岩木	11.9	H28	R2～R4	R5
飯	87.0	H28	R2～R5	R6
清里第3	94.5	H29	R4～R5	R6
清里第2	78.5	H30	R4～R7	R8
高士北部〔A〕	77.0	H30	R6～R9	R10
高士北部〔B〕	210.8	H30		
新保	21.1	H30		
長嶺	152.0	H30		
大熊川右岸（上江）	135.0	H30		
大熊川右岸（中江）	215.0	H30		
戸野目古新田	15.0	H30		
合 計	1,506.8			

(3) その他事業

（単位：千円）

事業名	地区名・施設名	内 容	事業費
団体営基幹水利施設 ストックマネジメント事業	参賀地区 参賀水管橋	管塗装 L=98m	54,000
団体営農業水利施設 安全対策推進事業	四辻町地区 中江幹線第3号用水路	転落防止柵 L=70m	5,200
団体営農業水路等 長寿命化・防災減災事業	新道第1地区 新道地区排水路（2路線）	測量・設計	10,400
団体営農業経営高度化支援事業	中江北部第2		600
団体営経営体育成促進換地等 調整事業	清里第1	(2年目) 地域営農構想作成、 換地設計基準作成等	6,022
	高士南部		2,559
	高士東部		485
	下池部		1,588
	飯		2,206
	岩木		330
	清里第3	(1年目) 地区内農地等状況調査等	3,024



水
道
公
益
事
業

せきかわ

水
系

8

お知らせ

新しい副理事長・理事が就任しました

令和3年12月24日に互選会が開催され、同年12月3日に辞任された中島前副理事長に代わり、飯塚一憲（前第一理事）副理事長が就任されました。

また、令和4年2月21日に実施された役員（理事）補欠選挙は、それぞれ定数どおりの立候補・推薦であったため、無投票での当選となりました。第2被選挙区（新道、三和、津有）から横田晃一理事、第3被選挙区（高士、三郷、清里、板倉、妙高市）から杉田俊彦理事が3月1日付で新たに就任されました。



杉田俊彦理事



横田晃一理事

役員・総代選挙について

令和4年は役員・総代の任期満了に伴う役員選挙、総代選挙が行われます。詳しい選挙日程等は7月開催の理事会で正式に決定次第、改めて周知させていただきます。なお理事については、従来の条件の他に新たに『耕作者であること』が条件として追加されておりますので、立候補・推薦の際はご注意ください。

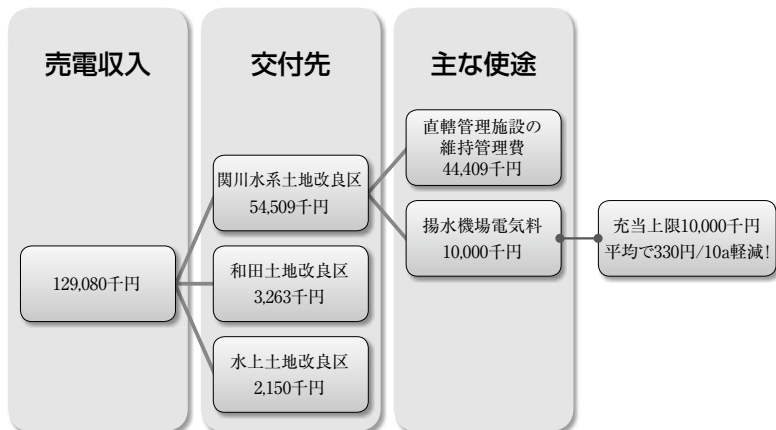
〔現総代任期〕平成30年10月23日（令和4年10月22日）（4年間）
〔現役員任期〕平成30年11月18日（令和4年11月17日）（4年間）

笹ヶ峰発電所稼働実績と見込み

令和3年度の笹ヶ峰発電所稼働は堅調に推移し、また非かんがい期における制限水位撤廃も作用し1億2900万円の売電実績となりました。

令和4年度は笹ヶ峰ダム改修工事の関係で、非かんがい期はダムが低水位となることから稼働期間は短くなり、売電収入は7300万円程度と令和3年度と比較し大きく減収となる予想です。ダム改修工事は、安定的な水源確保、用水供給に欠かすことのできないものですので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。その他の期間については安定的な稼働に努めてまいります。

令和3年度の売電収入と各土地改良区への交付金額



「緊急突発対応支援制度」を創設

農業情勢の変化や多面的機能支払交付金制度が創設され、各種農業施設の補修・更新が制度対象となることから、工事半額助成制度を廃止し、緊急突発対応制度を創設しました。

- 1、多面的機能支払交付金制度を最優先に活用
- 2、「緊急突発対応支援制度」の創設
〔対象となる施設〕
①排水路（地元管理）
②取水施設（取水堰、頭首工等）
※ほ場、排水柵、給水栓等 個人資産は対象外
〔申請要件〕
①多面的機能支払交付金制度の未取組地区は取組年度の確約が必要
②地元で適正に維持管理された施設であること
③工事内容を精査し、必要最小限の応急対応・緊急突発対応とすること
④地元役員（理事・監事）の同意を得ること
⑤今後、ほ場整備事業の取り組みを検討すること（農地集積・連担化）
〔支援内容〕
・助成率…工事費用の50%
・助成上限…1件あたり25万円

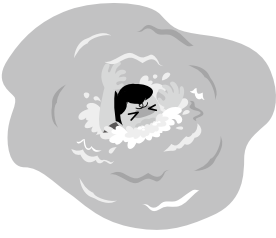
本制度に関するお問合せは業務課（TEL：0255-52215723）まで。



排水路法面で崩落



用水路沿いで陥没



子供を水難事故から守ろう

当土地改良区では、用排水路やため池における危険箇所の見回りや水難事故啓発ポスターの掲示、管内の小中学校、保育園・幼稚園等への配布や用水学習（出前授業）により、水難事故の防止に努めております。かんがい期が始まり、用排水路等の水量が増えておりますので、もし水路のそばで遊んでいる子供を見かけましたら声をかけてください。ようご協力お願いいたします。

ご家庭や地域の皆様におかれましても、日ごろから水路に近づかないよう子供たちにお話ししていただき、悲しい事故を未然に防ぎましょう。

人事異動（関川地区土地改良連合）

■退職（3月31日付）

上野 優子（前関川地区土地改良連合嘱託職員）

人事異動（関川水系土地改良区）

■退職（3月31日付）

松田 学（前整備課課長）

■昇任・異動（4月1日付）

整備課課長

横田 忠幸（前整備課参事）

整備課整備係主査

長谷川雄一（前整備課整備係主任）

総務課副課長

稲垣 絵美（前総務課課係係長）

総務課庶務係主事

白砂 伊織（前総務課庶務係事務員）

■新規採用（4月1日付）

業務課維持係主事 立野 雅也

業務課管理係事務員 長谷川鈴奈

整備課換地係事務員 樗澤 美咲

■再雇用（4月1日付）

整備課嘱託職員 松田 学

定年退職職員ごあいさつ



前整備課課長 松田 学

このたび、令和4年3月31日をもって、関川水系土地改良区を定年退職いたしました。

昭和55年に当時の中江土地改良区

新採用ごあいさつ



業務課維持係主事 立野 雅也

この度4月より、当土地改良区の業務課維持係に配属になりました立野雅也と申します。

上越の地で地域の皆様と関わる職につけたこと、大変嬉しく思っております。今はまだ右も左も分からない状態ではございますが、一つ一つのお仕事を丁寧に覚えて、一日も早く皆様のお役に立てるように努力して参る所存でございます。ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



業務課管理係事務員 長谷川鈴奈

この度4月より、当土地改良区の業務課管理係としてお世話になります。長谷川鈴奈と申します。

私にとっては初めての職場での仕事ですので、わからない点や至らない点などご迷惑をおかけしてしまう事が多々あるかもしれませんが、前向きに何事にもチャレンジしていきたいと思っています。

一日でも早く仕事内容を理解して、皆様のお役に立てるよう頑張りますので何卒ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



整備課換地係事務員 樗澤 美咲

4月より当土地改良区の整備課換地係としてお世話になります樗澤美咲と申します。

一つ一つの仕事を丁寧に覚えて、一日でも早く仕事を覚え皆様のお役に立てるよう頑張ります。

まだ分からない点が多くあり、ご迷惑をかけてしまうかもしれませんが、ご何卒ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



かんがい施設遺産で地域活性化を ～「世界かんがい施設遺産地域活性化推進協議会」設立～

4月11日、熊本市において、世界かんがい施設遺産地域活性化推進協議会の設立総会が行われました。この協議会は、世界かんがい施設遺産登録地区・都道府県・市町村・土地改良事業連合会など206団体で構成し、かんがい施設遺産を活用した地域活性化のための活動を行います。

もともと、任意の世界かんがい施設遺産連絡協議会はありましたが、さらなる情報共有や連携、遺産活用の新たな取組みや農村地域の活性化を図る必要があるとして、今回、農林水産省により正式な協議会が設立されました。

設立総会では、規約・活動計画などが決議されました。あわせて、世界かんがい施設遺産のロゴマークやカードの活用案についても提案があり、6月以降正式に活用していくこととなる予定です。

関川水系土地改良区で登録となっている世界かんがい施設遺産上江用水路は、パンフレットの作成、見学会、小学校への出前授業など様々な啓発活動を行っていますが、この協議会の情報を参考にさらなる啓発活動につなげていきたいと考えています。



世界かんがい施設遺産地域活性化推進協議会の設立総会

世界かんがい施設遺産とは

かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資することを目的として、建設から100年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したもの、卓越した技術により建設されたもの等、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を国際かんがい排水委員会（ICID）が登録・表彰する制度です。

平成26年度から開始された制度で、世界では123施設が登録されており、そのうち日本では44施設が登録となっています。

上江用水路は、平成27年度に登録・表彰されています。

世界かんがい施設遺産サミット in Kumamoto開催

4月11日、熊本市において世界かんがい施設遺産サミット in Kumamotoが開催されました。

大会では、佐藤洋平氏（前国際かんがい排水委員会〔ICID〕日本国内委員会委員長）の基調講演や世界かんがい施設遺産の保全と利活用を考えるパネルディスカッションが行われ、最後に次の大会宣言が採択されました。

～大会宣言（要旨）～

- 先人の英知と努力、農家や住民の維持活動に敬意と感謝を表する
- かんがい施設は、農業だけでなく社会・文化・生活を支えてきた地域資源であることを認識する
- かんがい農業によって実現される高度な水利用と地下水かん養を評価し、その意義・価値を広く発信する
- 次世代を担う人たちと世界に誇るかんがい施設の持続的な保全と利活用を積極的に進める



サミットの様子



くまモンがお出迎え



熊本県の世界かんがい施設遺産「通潤橋」放水の様子

令和4年度県営ほ場整備事業関係賦課金単価

(円/10a)

地区名	種別	地目	賦課単価
三和西部	ほ場整備事業費	田・畑	461
	揚水機場維持管理費	田	2,500
上江保倉	ほ場整備事業費	田	1,256
	揚水機場維持管理費①～④	田	3,100
三和南部	ほ場整備事業費	田	3,600
	〃	畑	395
	〃	田	237
	揚水機場維持管理費①	田	3,400
	〃 ②	田	2,000
	〃 ③	田	1,900
板倉西部	ほ場整備事業費	田・畑	1,600
	揚水機場維持管理費①	田	368
高士西部	ほ場整備事業費	田・畑	2,060
	揚水機場維持管理費①	田	4,300
重川上流	ほ場整備事業費	田	4,400
	揚水機場維持管理費	田	4,619
上千原	ほ場整備事業費	田	3,100
	揚水機場維持管理費	田	940
中江北部第1	ほ場整備事業費	田	314
	調査費	畑	390
中江北部第2	揚水機場維持管理費	田・畑	2,677
	調査費	田	893
	ほ場整備事業費	畑	3,900
	揚水機場維持管理費①	田	385
	〃 ②	畑	3,000
	〃 ③	田	318
	〃 ④	田	2,803
	〃 ⑤	田	2,800
	〃 ⑥	田	2,200
	〃 ③(区域外)	田	2,300
津有南部第2	調査費	田	2,200
	ほ場整備事業費	田	2,500
	揚水機場維持管理費①	田	2,100
	〃 ②、③	田	1,150
津有南部第1	調査費	田・畑	438
	ほ場整備事業費	田	207
	〃	畑	69
	揚水機場維持管理費①	田	1,000
保倉中部	〃 ②、③	田	2,700
	調査費	田・畑	343
	ほ場整備事業費	田	907
	揚水機場維持管理費	田	303
保倉西部第1	〃 (区域外)	田	2,700
	〃	田	1,550
重川東中島	ほ場整備事業費	田・畑	6,524
	揚水機場維持管理費(維持管理適正化)	田	4,500
高野	ほ場整備事業費	田	360
	揚水機場維持管理費	田	4,724
高柳	ほ場整備事業費	田	4,000
	揚水機場維持管理費	田	5,000
今池	ほ場整備事業費	田	3,600
	揚水機場維持管理費	田	98
岡野町	ほ場整備事業費	田・畑	200
	工事連絡調整費	田	69
中江有田	ほ場整備事業費	田・畑	71
	工事連絡調整費	田	200
三郷	ほ場整備事業費	田・畑	61
	工事連絡調整費	田	200
青野	ほ場整備事業費	田・畑	73
	工事連絡調整費	田	200

令和4年度の賦課金について

■賦課基日

令和4年4月1日

■経常賦課金単価

一般区域

3,000円

■納入期限

令和4年6月15日

令和4年10月17日

令和4年11月15日

償還金の100%

令和4年11月15日

経常費の50%

維持管理費の100%

工事連絡調整費の100%

一部金融機関で賦課金の口座振込手数料が発生するようになります！

金融機関における各種手数料の改

定に伴い、新井信用金庫では令和4年度より、えちご上越農業協同組合では令和5年度より振込手数料が発生することとなりました。

その他金融機関でも各種手数料の改定が相次いでいることから、他の金融機関でも口座振込等の手数料が値上がりする可能性があります。

当土地改良区では、賦課金納入に便利な口座振替契約を推奨しています。ご希望の方は総務課賦課係(TEL:025-522-5722)までお問い合わせください。

【取扱い金融機関】

えちご上越農業協同組合、第四北越銀行、ゆうちょ銀行、上越信用金庫、新井信用金庫

農地転用(地区除外)には決済金がかかります！

農地転用等により地区除外する場合は、土地改良法による決済が義務付けられています。

維持管理費や土地改良事業費は賦課金や借入金によって賄われておりますが、受益地が転用等で除外されると維持管理費や償還金等が残りの農地面積で負担しなければならなくなってしまう可能性があります。残された組合員の費用負担が増え、その負担を緩和するよう、転用面積相当分を決済の対象とし、農地転用(地区除外)される方には決済金をご負担いただきます。決済金を納入いただかないと土地原簿から面積を削除できないため、従前どおり賦課されてしまいますのでご注意ください。

農地を転用される方は業務課管理係(TEL:025-522-5722)までお問い合わせください。

未納賦課金・換地清算金の対応について

賦課金に未納があると督促状や催告状が発送されますが、発送後に支払いが確認できない場合、支払いの意思がないと判断し、滞納処分(差押え)を行うことになります。一括で納入できない場合は、分割納入のご相談も承りますので、必ず土地改良区までご連絡くださいますようお願いいたします。

なお、農地を売買する場合、その農地に未納賦課金があると、買主に支払いの義務が生じますので、後日トラブルにならないよう、未納賦課金の精算調整をお願いいたします。(土地改良法第42条第1項による)

●差し押さえの対象

差し押さえは所有者から財産を処分する権利を奪うことを指します。土地改良区が行う差し押さえの対象は以下のものとなります。

給料・所得、年金、預貯金、生命保険、不動産・自動車、動産など

・令和3年度賦課金滞納処分認可状況

対象者 10名

対象額 1,324,044円



令和農業三種の神器

- ①大区画ほ場整備
- ②スマート農業
- ③V溝乾田直播

関川水系土地改良区は、令和農業の三種の神器を推進しています。
～先ず稲作経営を安定させるため、是非ご検討をお願いします。～

昨今の農業農村を取り巻く環境は、低米価・農業従事者の高齢化・担い手不足など非常に厳しい状況が続いております。昨年の米価下落は稲作農家、特に大規模経営体に大きなダメージを与えており、稲作経営安定のため早急な対策が必要と考えております。

このような中、関川水系土地改良区では、上越地域の農業が魅力ある産業として生き残るための絶対条件は大区画ほ場整備であり、積極的に事業推進を行ってきました。大区画ほ場整備が更なる事業効果を上げるためには、コスト削減が大きく期待できるスマート農業やV溝乾田直播栽培（特に大規模経営体）などを導入し、先ず稲作経営を安定させることが最優先と考えます。

その結果、労力・資金的に余裕ができ、米余りの現状下で、高収益作物の導入など複合営農の展開が可能になると考えております。

行政や農業関係団体の積極的な施策対応なくしてこの厳しい状況は解決できないことから、これらの施策を加速的に進めるために、関川水系土地改良区では、令和4年3月に新潟県・上越市・妙高市・農業委員会・えちご上越農協・新潟県農業共済組合に対し、各専門分野の関係機関が協力し一丸となって、より一層の施策実施・対応をしていただくように支援・協力をお願いしました。

○関川水系土地改良区が推める農業施策

大区画ほ場	スマート農業 (ICT自動給水栓やドローン等)	V溝乾田直播
		
稲作コスト削減の絶対条件は大区画ほ場整備 ・できる限りの大区画と畦畔の無い周囲農道のほ場 ・最優先は稲作の経営安定でそのための条件整備 ・条件整備により、集積・集約が容易となり耕作放棄地対策にも有効	ICTやAIを活用し農作業の省力化・労力軽減 ・ICT自動給水栓は水管理労力が大幅軽減 ・安心・安全で担い手に魅力ある農業 ・大規模経営体だけでなく、兼業農家や半農半Xにも有効	稲作コスト削減の切り札 ・稲作労力の5割を占める育苗・田植が不要 ・代かき(降雨の利用)・田植用水は、ほとんど不要 ・播種時期・品種の組合せにより収穫期調整等で規模拡大が容易である ・異常気象による干ばつ対策にも有効



水資源の有効利用・生産コストの削減



農業経営の複合化・
多角化が可能に（園芸振興）



再生産可能な植物油を原料としたインキを使用しています。
FSC® 認証紙とは、原材料として使用されている木材が適切に管理された森林に由来することを意味します。